

| | | | | |
|-------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------------------------------------------|----------|
| 1. 科目名 (単位数) | 経営戦略論 (2単位) | | 3. 科目番号 | SBMP3117 |
| 2. 授業担当教員 | 武本隆行 | | | |
| 4. 授業形態 | 講義、集団討議、学生との応答、などを併用し、期末に試験を行う。 | | 5. 開講学期 | 春期 |
| 6. 履修条件・他科目との関係 | 「経営組織論」や「マーケティング論」も履修することが望ましい。 | | | |
| 7. 講義概要 | IT化の進展によって、現在の経営はより高度化し、流動的になっている。そのような状況を考えると、企業の経営戦略について、包括的・体系的に学ぶ意義は大きい。企業経営では、経営の再評価の継続が求められるが、その際の経営方針決定の連続が経営戦略といえる。本講義においては、既存あるいは潜在的な競合他社との経営戦略について、製品戦略の要素、経営戦略の基本、成長戦略 (M&A、多角化)、競争戦略の視点から学習する。なお、履修者は日々の会社経営について関心を持ちながら受講することが望ましい。 | | | |
| 8. 学習目標 | 1. 企業を取り巻く経営環境を把握する。 2. 経営戦略 (ミッション、ドメイン、環境分析)、成長戦略 (成長ベクトル、ポートフォリオマネジメント、成長戦略の展開)、競争戦略について学習する。 3. 戦略を実行し、結果を評価する。 | | | |
| 9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題 | 各回の授業内容に即した題目について自身の考え (考察) を著し提出してもらおう。また、授業外時間に自身での下調べを要するレポート提出も不定期に実施。 | | | |
| 10. 教科書・参考書・教材 | 【教科書】 井上善海・大杉奉代・森宗一著『経営戦略入門 第2版』中央経済社、2022。 【参考書】 必要に応じ授業内にて適宜提示する。 | | | |
| 11. 成績評価の規準と評定の方法 | ○成績評価の規準 1. 企業を取り巻く経営環境、環境への適合方法について学び、説明できる。 2. 経営戦略を実行するのに最適な経営組織と戦略を実行しその結果評価について、自分の考えをレポートなどにまとめて発表できるようになる。 ○評定の方法 [授業への積極的参加度、日常の受講態度、レポート等を総合して評価する。 1 授業への積極的参加 30% 2 課題中間レポート 30% 3 期末試験・レポート課題 40% | | | |
| 12. 受講生へのメッセージ | 先行き不透明な現代社会においては、主体性つまり「自らの考えや判断に基づき責任を持って行動すること」が極めて重要です。企業が新社会人に求める必須要件でもあります。受け身ではなく積極的発言をはじめとした能動的な授業への参加を求めます。 | | | |
| 13. オフィスアワー | 初回授業内にて周知する。 | | | |
| 14. 授業展開及び授業内容 | | | | |
| 講義日程 | 授業内容 | 学習課題 | | |
| 第1回 | ガイダンス及び経営戦略とは | 事前学習 | 教科書 p. 18 を熟読しておくこと。 | |
| | | 事後学習 | 「経営戦略の策定プロセス」の要点をまとめた上で、自分の言葉で整理しておくこと。 | |
| 第2回 | 経営戦略の基本(1) ミッション | 事前学習 | 教科書 p. 38、42、44 を熟読しておくこと。 | |
| | | 事後学習 | 「ミッションの戦略的重要性」の要点をまとめた上で、自分の言葉で整理しておくこと。 | |
| 第3回 | 経営戦略の基本(2) ドメイン | 事前学習 | 教科書 p. 50、53 を熟読しておくこと。 | |
| | | 事後学習 | 「ドメインの定義」の要点をまとめた上で、自分の言葉で整理しておくこと。 | |
| 第4回 | 経営戦略の基本(3) 環境・資源分析-1 | 事前学習 | 教科書 pp. 59~66 を通読の上、p. 63 を熟読しておくこと。 | |
| | | 事後学習 | 「VRIO分析」の要点をまとめた上で、自分の言葉で整理しておくこと。 | |
| 第5回 | 経営戦略の基本(3) 環境・資源分析-2 | 事前学習 | 教科書 pp. 66~73 を通読の上、p. 72 を熟読しておくこと。 | |
| | | 事後学習 | 「SWOT分析」の要点をまとめた上で、自分の言葉で整理しておくこと。 | |
| 第6回 | 成長戦略(1) 成長ベクトル | 事前学習 | 教科書 p. 78、82 を熟読しておくこと。 | |
| | | 事後学習 | 「製品・市場マトリックス」の要点をまとめた上で、自分の言葉で整理しておくこと。 | |
| 第7回 | 成長戦略(2) 多角化 | 事前学習 | 教科書 p. 91、92、95 を熟読しておくこと。 | |
| | | 事後学習 | 「多角化の動機とタイプ」の要点をまとめた上で、自分の言葉で整理しておくこと。 | |
| 第8回 | 成長戦略(3) 製品ポートフォリオ・マネジメント | 事前学習 | 教科書 p. 108、109 を熟読しておくこと。 | |
| | | 事後学習 | 「PPM」の要点をまとめた上で、自分の言葉で整理しておくこと。 | |

| | | | |
|---------|--------------------|------|-----------------------------------------|
| 第 9 回 | 成長戦略(4) 成長戦略の展開 | 事前学習 | 教科書 p. 124 を熟読しておくこと。 |
| | | 事後学習 | 「グローバル戦略」の要点をまとめた上で、自分の言葉で整理しておくこと。 |
| 第 1 0 回 | 競争戦略(1) 業界の構造分析 | 事前学習 | 教科書 p. 135 を熟読しておくこと。 |
| | | 事後学習 | 「5 つの競争要因」の要点をまとめた上で、自分の言葉で整理しておくこと。 |
| 第 1 1 回 | 競争戦略(2) 競争の基本戦略 | 事前学習 | 教科書 p. 150 を熟読しておくこと。 |
| | | 事後学習 | 「ポーターの基本戦略」の要点をまとめた上で、自分の言葉で整理しておくこと。 |
| 第 1 2 回 | 競争戦略(3) バリューチェーン | 事前学習 | 教科書 p. 163 を熟読しておくこと。 |
| | | 事後学習 | 「バリューチェーンの構造」の要点をまとめた上で、自分の言葉で整理しておくこと。 |
| 第 1 3 回 | 競争戦略(4) 競争戦略の展開 | 事前学習 | 教科書 p. 177 を熟読しておくこと。 |
| | | 事後学習 | 「ブルーオーシャン戦略」の要点をまとめた上で、自分の言葉で整理しておくこと。 |
| 第 1 4 回 | 競争戦略(5) 経営戦略の実行と評価 | 事前学習 | 教科書 p. 183、185 を熟読しておくこと。 |
| | | 事後学習 | 「選択と集中」の要点をまとめた上で、自分の言葉で整理しておくこと。 |
| 第 1 5 回 | 総まとめ | 事前学習 | 全 14 回の学習内容をまとめ、教員への質問事項をまとめておく。 |
| | | 事後学習 | 授業全体で学んだ内容をまとめる。 |
| 期末試験 | | | |